

2024年3月期 第1四半期 決算説明会

2023年7月28日

NEC ネットエスアイ株式会社

(銘柄略称：NESIC 証券コード：1973)

取締役執行役員常務 兼 CFO

関澤 裕之

2024年3月期 1Q 業績サマリー

(単位：億円)

	23年3月期 1Q	24年3月期 1Q	前年同期 差/比
受注高	808	965	+19%
売上高	676	717	+6%
売上総利益 (売上総利益率)	121 (17.9%)	125 (17.5%)	+4 △0.4pt
販売費および一般管理費	106	114	△8
営業利益 (営業利益率)	15 (2.2%)	11 (1.6%)	△4 △0.6pt
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (四半期純利益率)	5 (0.7%)	2 (0.3%)	△3 △0.4pt
フリー・キャッシュ・フロー	146	185	+38
(参考) 受注残	1,792	2,257	+26%

SG&A増で減益 (想定線の進捗)

トップライン：

- 受注高・売上高ともに拡大
 - ・働き方DXや社会基盤関連が堅調継続
 - ・上記に加え、受注高は大型案件獲得もあり高伸長

営業利益：

- 売上は増加も、SG&A増※が影響

※新基幹システム開発費など

2024年3月期 1Q 事業内容別 受注高/売上高

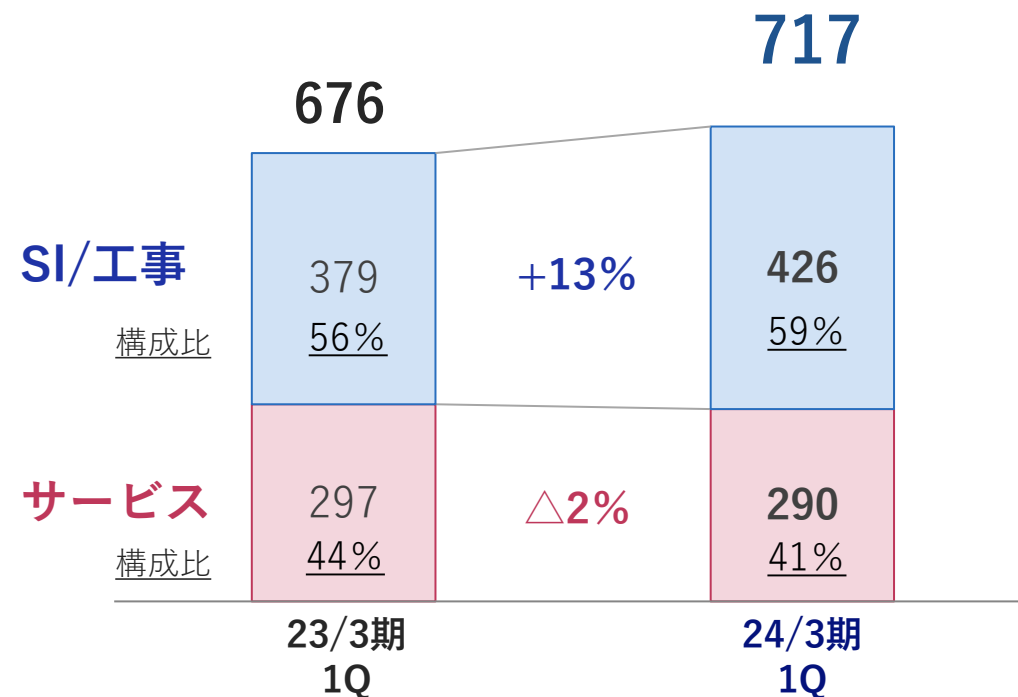
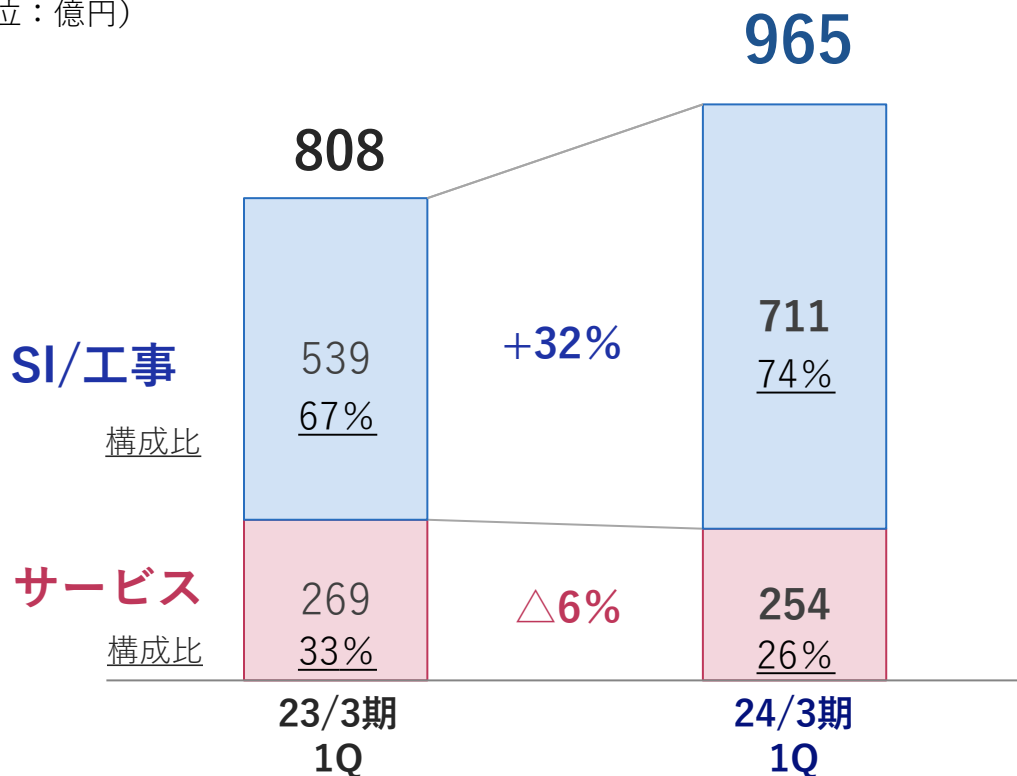
SI／工事：受注は大型案件獲得もあり、高伸長

サービス：主に子会社のコロナ関連需要減の影響

受注高

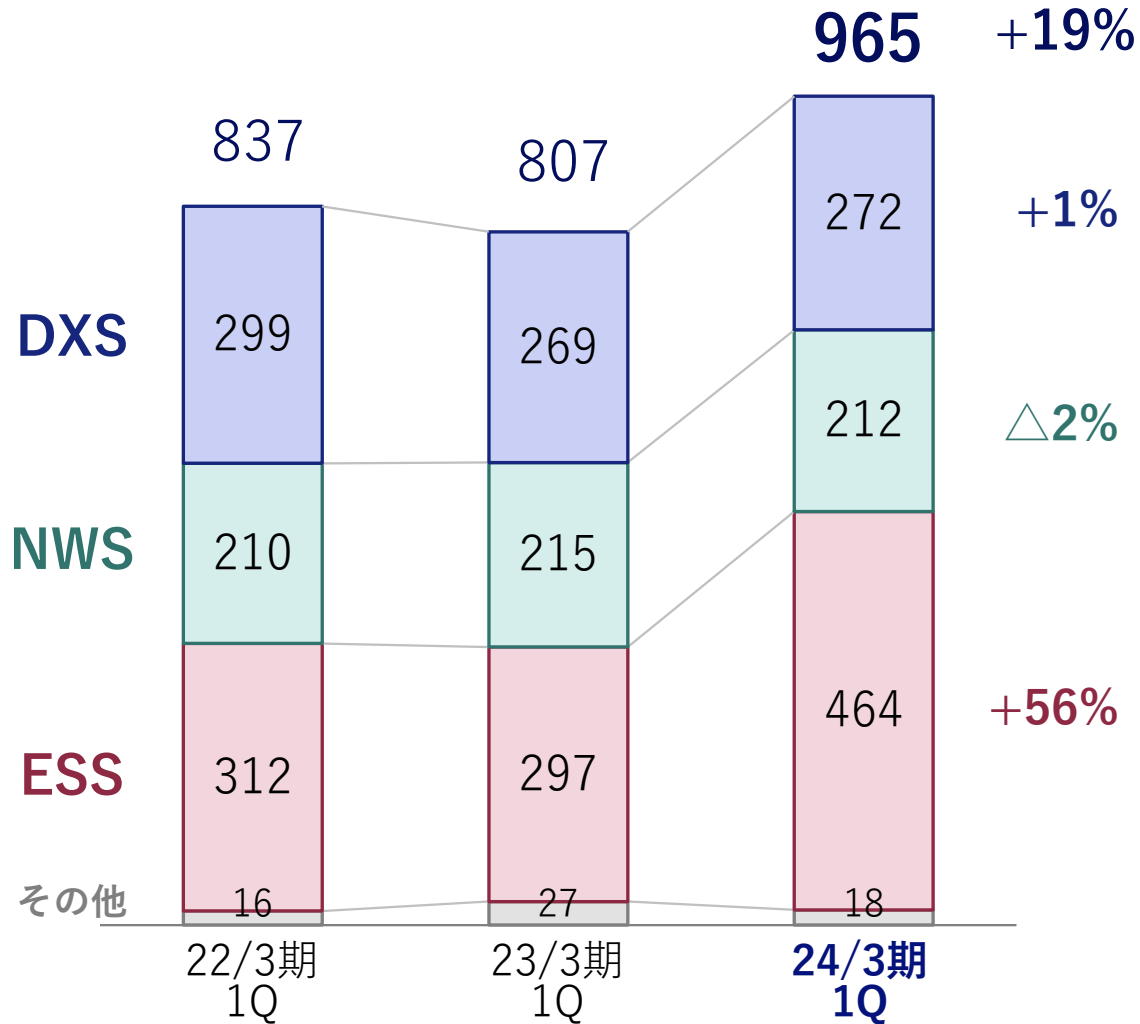
売上高

(単位：億円)



2024年3月期 1Q セグメント別受注高

(単位：億円)



DXソリューション(DXS)

- 働き方DXなど注力領域が拡大
 - ・ コロナ関連需要減などで子会社が減少(約△10)

NWソリューション(NWS)

- 前年大型※1の反動もありキャリア関連事業が減少も、社会基盤分野※2は拡大

※1:ローカル5G関連

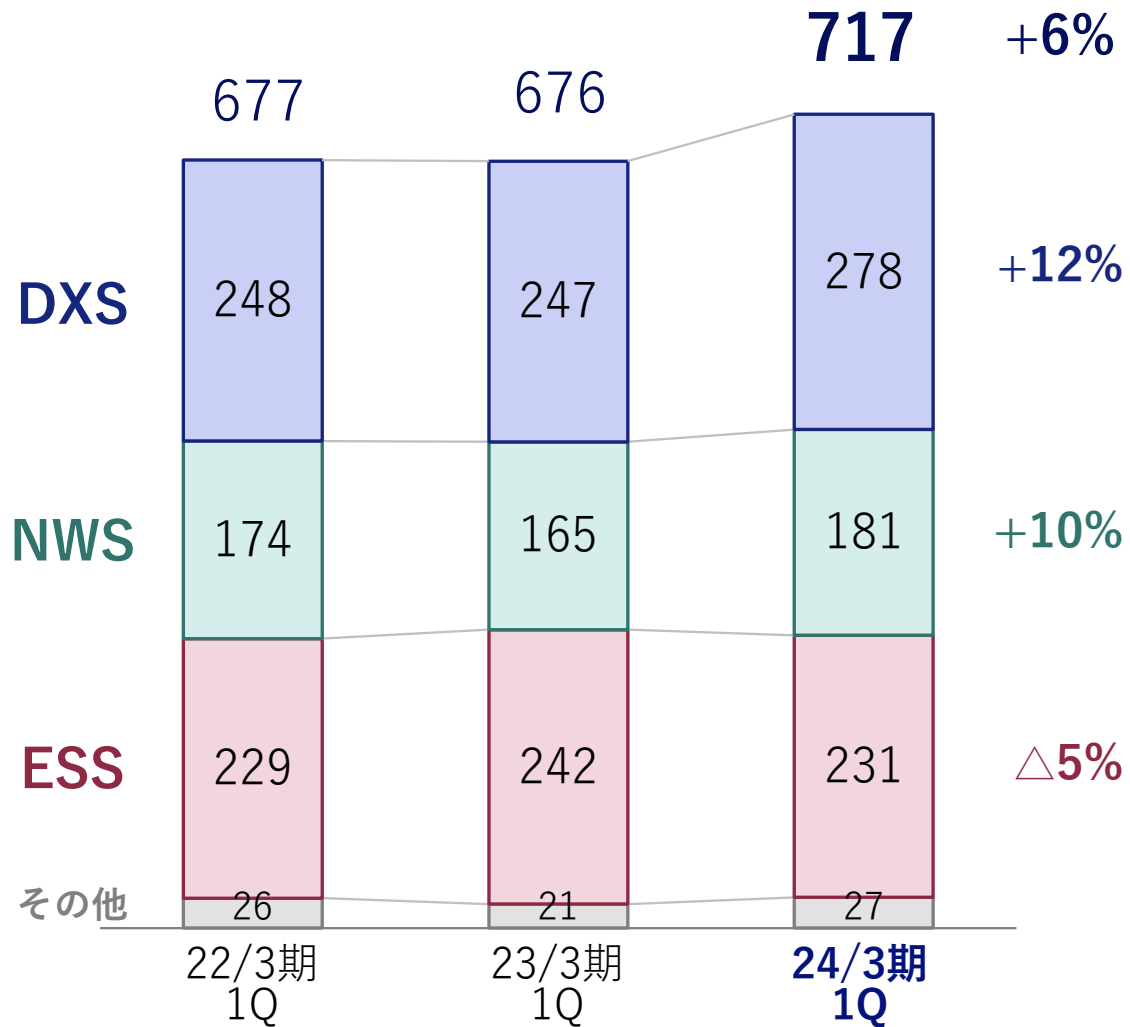
※2:宇宙・放送・海洋など

社会・環境ソリューション(ESS)

- 大型案件※もあり伸長
 - ※機器調達、海外施工関連

2024年3月期 1Q セグメント別売上高

(単位：億円)



DXソリューション(DXS)

- 受注残の取込みもあり、注力/既存領域ともに拡大
 - ・ コロナ関連需要減などで子会社が減少(約△10)

NWソリューション(NWS)

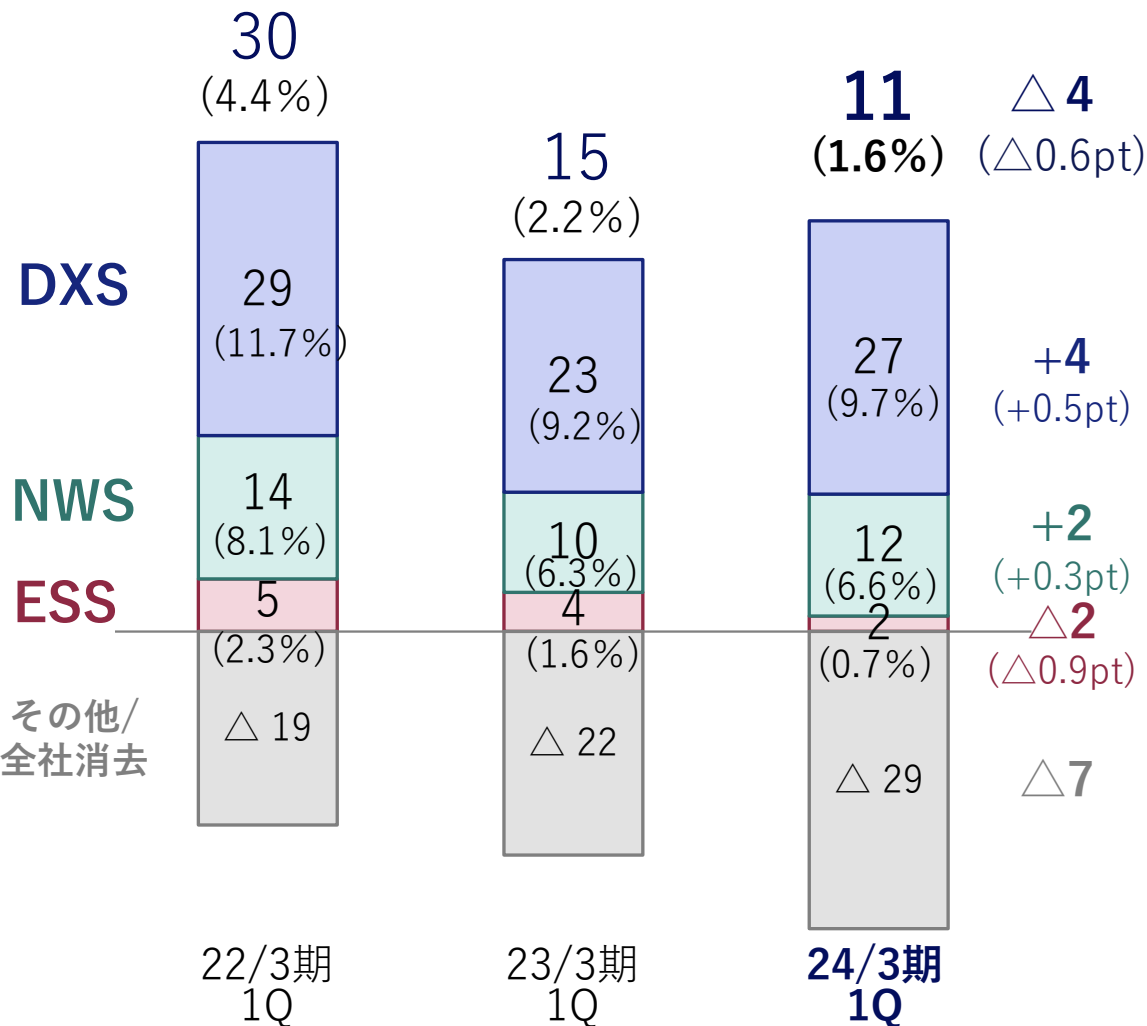
- 社会基盤分野を中心に増加

社会・環境ソリューション(ESS)

- 受注残の売上計上が2Q以降に偏重している影響

2024年3月期 1Q セグメント別営業利益

(単位：億円)
※()内は営業利益率



DXソリューション(DXS)

- 売上増およびGP率改善で好スタート
 - ・働き方DXなど注力領域が牽引

NWソリューション(NWS)

- GP率が低下※もSG & A効率化により改善

※キャリア減の影響に加え、
社会基盤分野で低収益案件が1Qに集中

社会・環境ソリューション(ESS)

- 売上減や、GP率低下※の影響
 - ※売上減や前年好採算案件の反動の影響

その他

- 主に新基幹システム開発費が増加

(参考)1Q セグメント別 売上総利益率

	23年3月期 1Q	24年3月期 1Q	前年同期差	主な要因
DXソリューション事業	21.0%	21.6%	+0.6pt	高付加価値化が進展(働き方DXなど注力領域が拡大)
ネットワークソリューション事業	21.4%	18.6%	△2.8pt	キャリア減の影響 社会基盤分野で低収益案件が1Qに集中
社会・環境ソリューション事業	13.9%	13.4%	△0.5pt	売上減の影響 前年高採算案件の反動影響
全社	17.9%	17.5%	△0.4pt	

2024年3月期 業績予想値について

(単位：億円)

	23年3月期 実績	24年3月期 予想	前年差/比
受注高	3,560	3,700	+4%
売上高	3,208	3,400	+6%
営業利益 (営業利益率)	228 (7.1%)	240 (7.1%)	+12 ±0.0pt
親会社株主に帰属する 当期純利益 (当期純利益率)	138 (4.3%)	140 (4.1%)	+2 △0.2pt

1Qは想定線の進捗 期初予想に変更なし

2Q以降の方向感

□ 受注高/売上高

- 働き方DXや社会基盤関連など拡大
- ESSは受注残売上が本格化し増収転換

□ 営業利益

- 増収効果、MIX改善(1Q受注時採算は改善)
- キャリア事業のリソース適正化効果が顕在化
- 攻めのコストは想定通り拡大

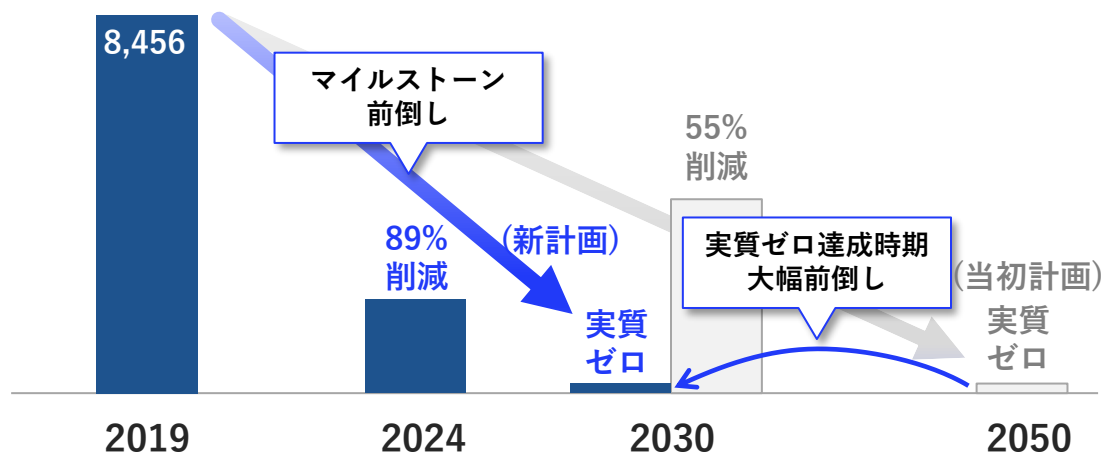
トピックス 非財務戦略の取組み

環境

気候変動への貢献を加速すべく、
Scope1,2の削減目標を前倒し修正

温室効果ガス削減目標(Scope1,2)

(単位：t-CO2)



人財

人的資本経営の取組みが
高い外部評価を得る

プラチナキャリア・アワード 「最優秀賞」

リスクリングや自律的なキャリア形成が
企業文化として根付いていることが評価



WELLBEING AWARDS 「組織・チーム部門 ゴールドアイデア賞」

企業として真剣にWell-beingの展開と浸透に
工夫しながら取り組んでいることが評価



心理的安全性AWARD 2023 「SILVER RING賞」



良い組織づくりの根幹を成す心理的
安全性の向上の取り組みが評価

(参考) 補足データについて

- ・ **補足データ** (事業内容別やマーケット別など)

については、**以下のURLに掲載の補足資料**をご覧ください。

<https://www.nesic.co.jp/ir/library/kessan/2024.html>

本資料についてのご注意

本資料に記載されている将来の業績等に関する見通しは、将来の予測であり、確定的な事実に基づかないために、リスクや不確定要因を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、様々な要因の変化により記載の見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おき願います。

実際の業績に影響を与えうる重要な要因は、当社グループの事業を取り巻く経済情勢、社会的動向、当社グループの提供するシステムやサービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、市場対応能力などであります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定するものではありません。

2022年4月1日の組織改正に伴い、2023年3月期よりセグメントを変更しています。本資料における2022年3月期のセグメント実績は、これを受け、セグメント情報の比較のために組替えた数値で示しています。



明日のコミュニケーションをデザインする

NEC ネットズエスアイは、お客様の目線に立った
これからのコミュニケーションをデザインする会社
としてお客様の価値向上に取り組んでまいります。

nesic

検索